

**「令和2年度自主防災組織等のリーダー育成支援事業」における  
「自主防災組織担当職員向け研修会」(高知県)**

単元	単元の学習項目 (大項目)		単元の学習項目 (中項目)	各単元の学習内容 (学習項目の概要)	所要(分)		
					詳細	計	
<b>1限目</b> 地域の災害発生のおそれと自主防災活動の必要性	1	地域を理解する<B1>	1 わがまち(地域)の災害発生のおそれ<C3>	自分たちの地域の地理的特性(地形(急傾斜地、低地など)、地盤の軟弱性、活断層の有無、災害危険箇所の有無)などから、地域に潜在する災害危険性について学ぶ。また、被害想定結果やハザードマップ等の活用により、自分たちの地域(まち)で発生が懸念される災害とその被害や影響について学ぶ。	40	60	
	2	自主防災組織を理解する<B2>	2 自主防災活動の必要性<C4>	自主防災活動の必要性(自助、共助の重要性など)について学ぶ。	20		
<b>2限目</b> 地域防災リーダーの役割	1	自主防災組織を理解する<B2>	1 わがまち(地域)の地区防災計画<C7>	自主防災組織の運営の実行性を高めるために、自主防災組織等がわがまちの防災計画を作成する必要があることを学ぶ。	10	60	
	2	地域の防災リーダーの役割を理解する<B3>	2	地域の防災リーダーの役割<C8>	自主防災組織の代表や、代表を支え防災活動の中心となる者が組織の防災リーダーとして果たす役割、リーダーシップとして心掛けたいことについて学ぶ。		5
			3	仲間を増やす<C9>	多数の住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくために、住民とのコミュニケーションの図り方(傾聴、会話、調整)や、地域の防災に関する人材の発掘方法などについて学ぶ。		35
	3	自主防災組織を理解する<B2>	4 地域をとりまく団体等との連携<C6>	消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会等、地域で防災活動に携わる多様な主体の存在を理解するとともに、事例をとおして互いに連携・協力しながら地域防災活動を進めることの重要性について学ぶ。	10		
<b>3限目</b> 自助の重要性和災害への備え	1	わがまちの防災体制をつくる<B8>	1	地域の情報収集・伝達<C20>	災害時に地域で収集・伝達すべき情報の種類や内容、災害時における課題、体制づくりの必要性について学ぶ。	10	
			2	要配慮者の地域ぐるみでの支援体制<C22>	要配慮者への配慮の方法を整理したマニュアル作成、実行性、実効性を高めるための訓練の方法を学ぶ。	15	
	2	災害に備える<B6>	3 事前の備え<C16>	非常用持出品、備蓄品などあらかじめ備えておくべきことなど、家庭であらかじめ備えておくべきことについて学ぶ。	20		
	3	住民の防災に関する意識、知識を高める<B7>	4 住民の防災意識の向上<C18>	地域の防災意識の向上のための平時からの継続的な取り組みを通じた教育・訓練の方法について学ぶ。	15		